

# 奈良県の労働市場の動き（平成29年5月分）

- 有効求人倍率（季節調整値）は、1.29倍で、前月より0.05ポイントの上昇となりました。  
前年同月比では、0.15ポイント上回りました。
- 全国は1.49倍で、奈良県は0.2ポイント下回りました。
- 近畿ブロックは1.44倍で、奈良県は0.15ポイント下回りました。
- 有効求人（季節調整値）は、24,320人、前年同月比で9.6%の増加となりました。  
前年同月比では、25か月連続の増加となりました。
- 有効求職者数（季節調整値）は、18,888人、前年同月比で3.3%の減少となりました。  
前年同月比では、71か月連続で減少となりました。
- 新規求人倍率（季節調整値）は2.16倍でした。  
前月より0.29ポイント上昇しました。
- 新規求人数（季節調整値）は、9,354人、前年同月比で13.5%の増加となりました。  
前年同月比で、2か月連続の増加となりました。

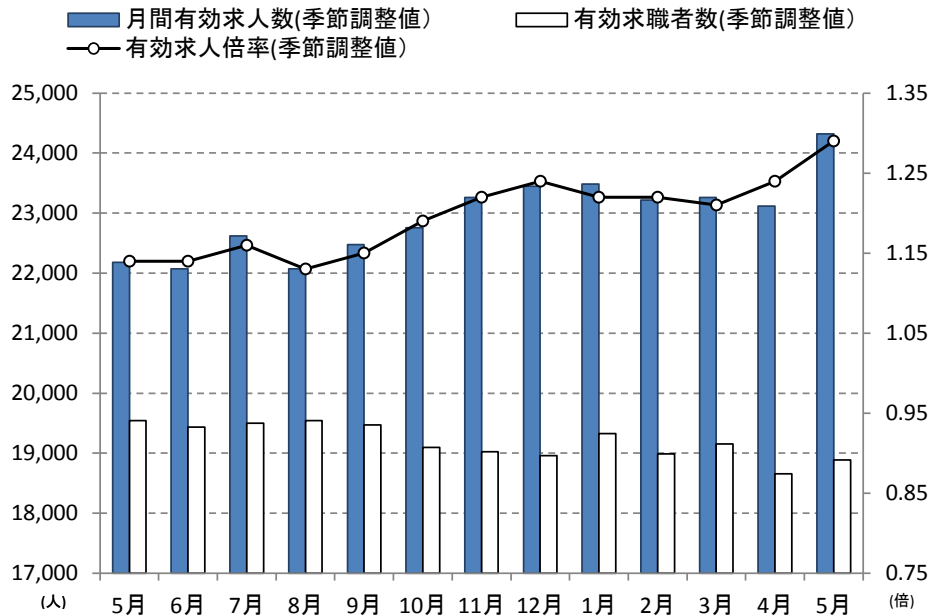
主要産業の新規求人状況を前年同月比で見ると、「建設業」、「製造業」、「運輸業、郵便業」、「宿泊業、飲食サービス業」、「医療福祉」、「サービス業(他に分類されないもの)」で増加し「卸売業、小売業」で減少しました。

建設業(前年同月比6.5%増)、  
製造業(同10.0%増)、  
運輸業、郵便業(同10.4%増)、  
卸売業、小売業(同14.3%減)、  
宿泊業、飲食サービス業(同14.4%増)、  
医療、福祉(同20.2%増)、  
サービス業(他に分類されないもの)(同34.0%増)

- 新規求人数（原数値）のうちパート求人は4,319人でした。  
パート求人の比率は49.9%でした。
- 新規求職者（季節調整値）は、4,337人で、前年同月比で4.8%の減少となりました。  
前月に比べて2.5%減少しました。
- 雇用保険受給資格決定件数は1,605件でした。  
前年同月比で9.1%の減少となりました。
- 雇用保険受給者実人員は4,064人でした。  
前年同月比で9.2%の減少となりました。

(注) 求人倍率(季節調整値)については、季節調整替えが行われ、平成28年12月以前の数値は改訂されております。季節調整法センサス局法Ⅱ(X-12-ARIMA)により改訂。

月間有効求人・有効求職・有効求人倍率の動き(パートを含む)



今月の年齢階層別有効求人・有効求職状況(常用・パートを含む)

